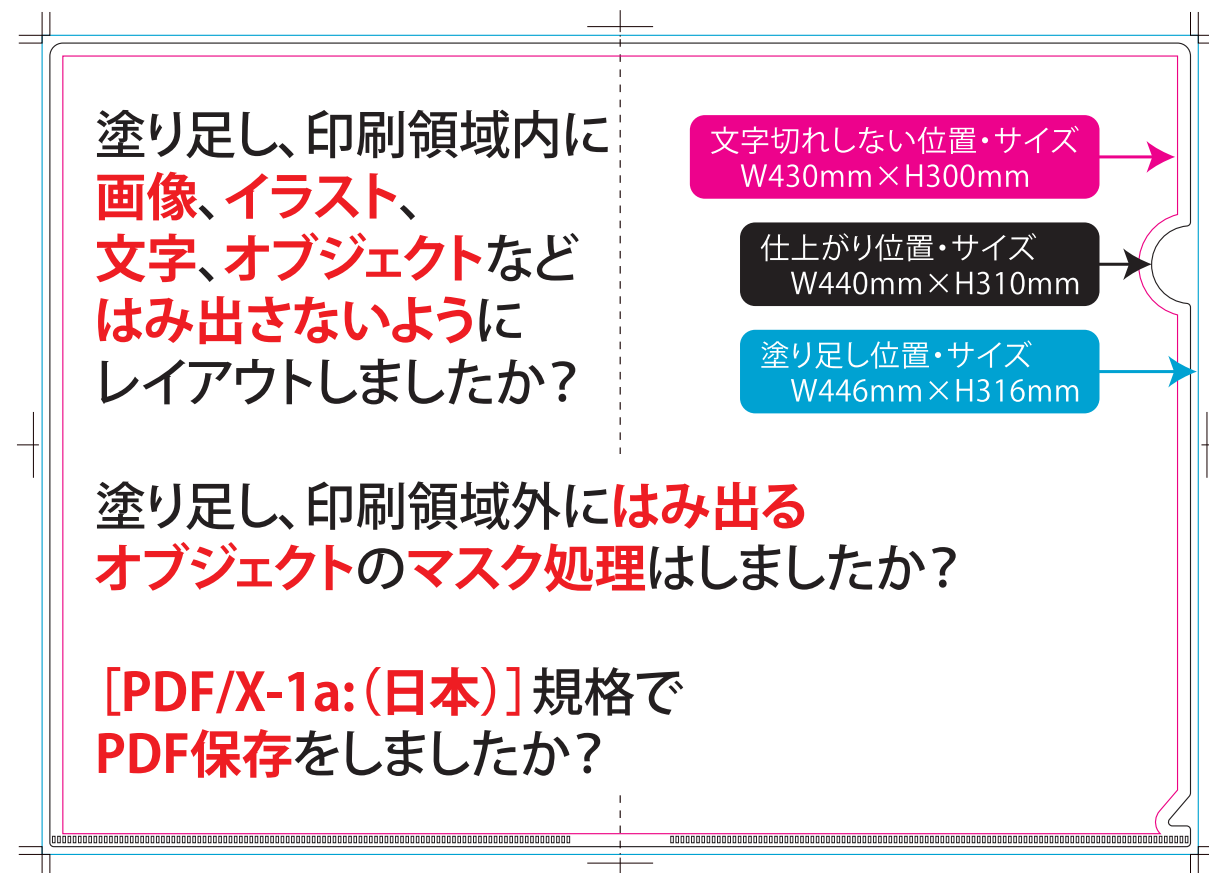


# 必ず入稿前にご確認ください。最後に [PDF/X-1a: (日本)] 規格でPDF保存をお願いします。



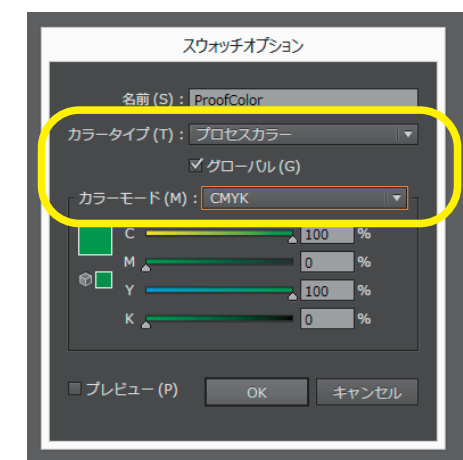
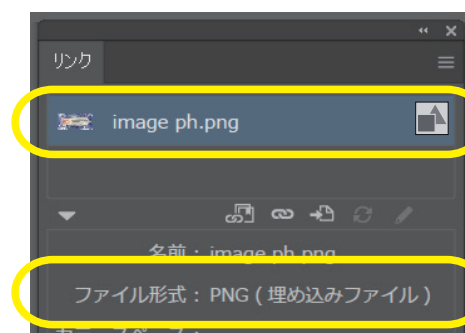
☐ アピランスの分割、パターンの分割・拡張は行いましたか？

☐ 不要なオブジェクト、レイヤーの整理・削除は行いましたか？

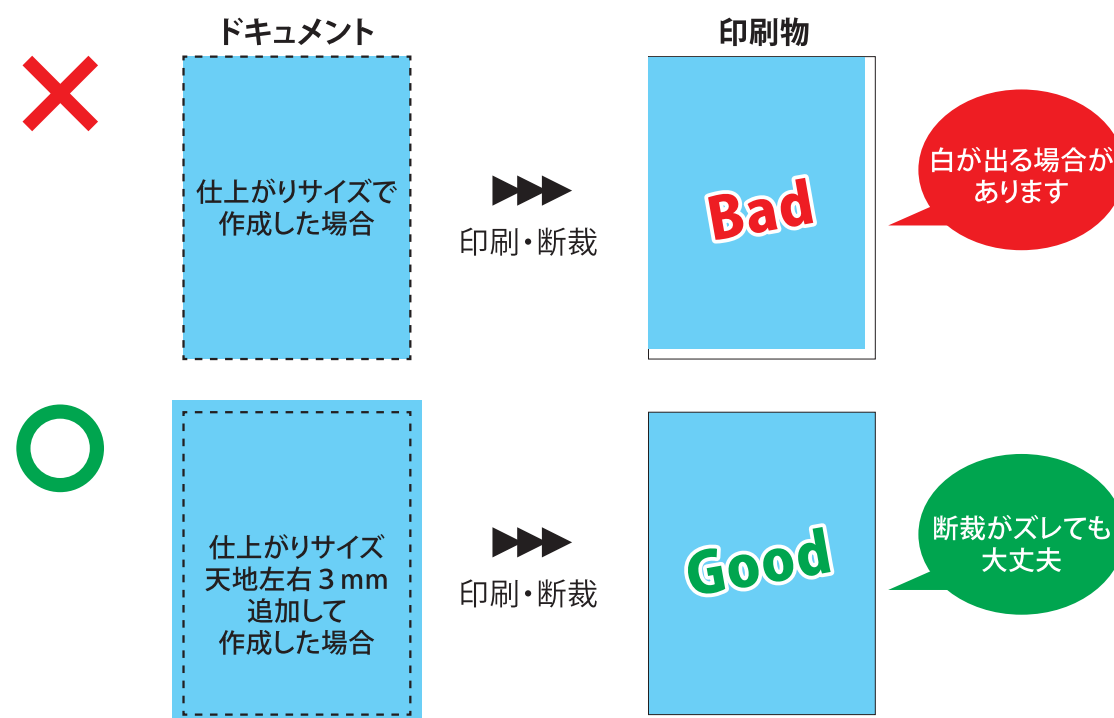
☐ 文字のアウトライン化は行いましたか？  
すべての文字を選択し[書式]→[アウトラインを作成]をお選びください。

☐ リンク画像の埋め込みは行いましたか？  
リンクパレットに埋め込みマークが表示(📎)、  
またはリンクウィンドウのリンク情報  
「ファイル形式: NA (埋め込みファイル)」に  
なっていることをご確認ください。

☐ 特色やRGBカラーを使用していませんか？  
使用している場合はスウォッチパレットから削除、  
もしくはスウォッチオプションの  
カラーモード: CMYK  
カラータイプ: プロセスカラーにしてください。



☐ 仕上がり位置・サイズに対して「塗り足し」はありますか？  
印刷物を仕上がりサイズで断裁する際、断裁機のわずかなズレにより、  
クリアホルダーの地が見えてしまうことがあります。  
塗り足し位置 (+3mm) までデザインを伸ばしてお作りください。

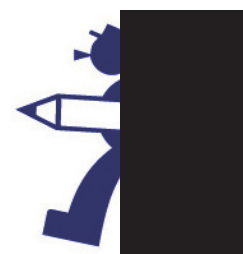


☐ スミベタの注意点  
写真などの絵柄の上にスミベタ (K100%) のオブジェクトを配置した場合、  
自動でオーバープリント処理を行いますので、画面上ではわかりませんが、  
印刷すると下の絵柄が透けて見えてしまいます。

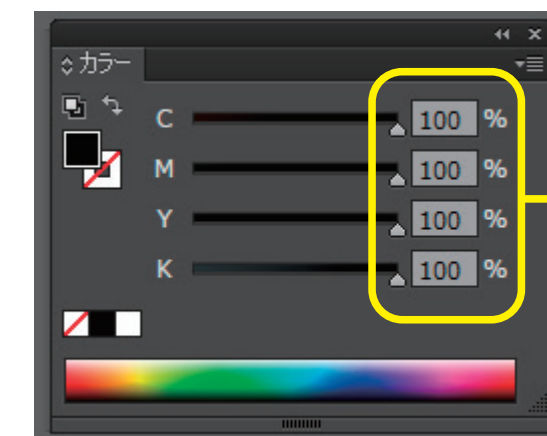
スミベタ (K100%)



リッチブラック



これを回避するには、リッチブラックにするか、  
スミベタ (K100%) に別の色 (シアン1%など) を加えてください。



リッチブラックの注意点  
CMYK値の合計が  
350%以内

☐ 塗り足し、印刷領域の外側にはみ出るオブジェクトのマスク処理はしましたか？  
画像やオブジェクトが塗り足しや印刷可能領域よりも外側にはみ出る場合は、  
はみ出し部分のマスク処理を施してください。